

【自拠点編】 FNX0610・FNX0660ファームウェアアップデート方法

① ファームウェアファイルの準備

「fpgadata」「kernel」「rootfs」のファームウェアファイルを準備してください。

② 管理者設定からファームアップデートを実行

管理者設定ページの「ファームアップデート」からアップデートを行います。

※「fpgadata」「kernel」「rootfs」の3つのファームウェアの更新を行う必要がありますので、①～③を3回行う必要があります。

① 【ファームウェア選択画面】

このFleboは、[拠点ID#01:大阪本社] です
Fleboのファームウェアを更新します。
※ファームアップデートを実行すると、現在実行中の処理または一時ファイルは中断/削除されます。
更新するファイルを指定して下さい。
D:\Flebo\Firmware\Fpgadata 参照
更新するファイルを選択してください。
自拠点 他拠点
拠点#0 拠点#11~20 拠点#21~30
拠点#01 拠点#06 拠点#11 拠点#16 拠点#21 拠点#26
拠点#02 拠点#07 拠点#12 拠点#17 拠点#22 拠点#27
拠点#03 拠点#08 拠点#13 拠点#18 拠点#23 拠点#28
拠点#04 拠点#09 拠点#14 拠点#19 拠点#24 拠点#29
拠点#05 拠点#10 拠点#15 拠点#20 拠点#25 拠点#30
装置を再起動する ファームアップデート

① ファイルを選択。② 自拠点が選択されていることを確認。③ ファームアップデートをクリック。

② 【ファームウェア更新状況画面】

このFleboは、[拠点ID#01:大阪本社] です
Fleboのファームウェアを更新中。
※ アップデート中は、絶対に電源を切らないでください。
拠点#01 : fpgadataファイルを更新しています
■■■■■
他のファイルをアップデートする 装置を再起動する

ファームウェアの更新状況を表示しています。数分かかる場合があります。

③ 【ファームウェア更新完了画面】

このFleboは、[拠点ID#01:大阪本社] です
Fleboのファームウェアを更新しました。
fpgadata-0f1のファームアップデートが完了しました。
他のファイルをアップデートする 装置を再起動する

④ 他のファームウェアを更新する場合は最初に戻ってください。

⑤ 全てのファームウェアのアップデートが完了したら再起動ボタンをクリックへ。

③ 再起動後バージョンの確認

3つのファームウェアをアップデート後再起動を行い、システム情報ページの「システム情報」を確認します。

【再起動中の画面】

装置起動中
このFleboは、[拠点ID#01:大阪本社] です
装置の再起動中です。
※再起動中はWeb画面は使用できませんので他のページへはジャンプしないでください。
およそ60秒後、ホーム画面へ自動的にジャンプします。
ホーム画面へ自動的に切り替わらない場合はここをクリックしてください。

装置再起動中は何も操作できません。60秒ほどお待ちください。

【システムバージョン確認画面】

システム情報
このFleboは、[拠点ID#01:大阪本社] です
システム情報を表示します。
他拠点のFleboを表示する: [01:大阪本社]
MACアドレス 00:40:41:1C:04:36
シリアル番号 SW510179C
システムバージョン V1.1.1-002016109f1

① システムバージョンを確認してください。正常な情報が表示されていれば成功です。

注意事項

ファームアップデート中に装置の電源をOFFしますと、装置が起動しなくなる場合があります。ファームアップデート中は絶対に装置の電源をOFFしないでください。
ファームアップデート画面で指定するアップデートファイルは正しく配布されたものをリネームなどせずにそのままのファイル名でご使用下さい。
FNX0610用ファームウェア以外のファイルを指定してアップデートを実行すると、装置が起動しなくなる場合があります。

① ファームウェアファイルの準備

「fpgadata」「kernel」「rootfs」のファームウェアファイルを準備してください。

② 対象拠点とのVPN通信の確認

ファームアップデートの対象になる拠点とのVPN通信の確認を[状態表示]-[装置・リンク状態]から行ってください。

③ 管理者設定からファームウェアアップデートを実行

管理者設定ページの「ファームウェアアップデート」からアップデートを行います。

※「fpgadata」「kernel」「rootfs」の3つのファームウェアの更新を行う必要がありますので、①～③を3回行う必要があります。

① 【ファームウェア選択画面】

1 ファイルを選択。2 アップデート対象が他拠点が選択されていることを確認。3 対象の拠점에チェックが入っていることを確認。4 ファームアップデートをクリック。

② 【ファームウェア更新状況画面】

他拠点ファームウェアの更新状況を表示しています。十数分かかる場合があります。

③ 【ファームウェア更新完了画面】

他拠点ID	他拠点名	アップデート結果
拠点#02	京都支店	OK
拠点#03	奈良支店	OK
拠点#04	名古屋支店	OK
拠点#05	神戸支店	OK

5 他のファームウェアの更新や失敗した場合は最初に戻ってください。

6 全てのファームウェアのアップデートが完了しましたら再起動ボタンをクリック。

④ 再起動後バージョンの確認

3つのファームウェアをアップデート後、再起動ボタンをクリックすると①の画面に遷移します。しばらくしますと(最大2分)②の画面に再び遷移しますので、その後、システム情報ページの「システム情報」から、確認したい拠点を選択してください。

① 【装置・リンク状態の画面】

拠点	FAIL	PPPoE	VPN	VPN詳細
01: 大塚本社			●	VPN詳細
02: 京都支店			●	VPN詳細
03: 奈良支店			●	VPN詳細
04: 名古屋支店			●	VPN詳細
05: 神戸支店			●	VPN詳細

1 再起動ボタンクリック後に「装置・リンク状態」画面に遷移します。再起動中なためVPN通信が来ていない状態を示しています。

② 【装置・リンク状態の画面】

拠点	FAIL	PPPoE	VPN	VPN詳細
01: 大塚本社			●	VPN詳細
02: 京都支店			●	VPN詳細
03: 奈良支店			●	VPN詳細
04: 名古屋支店			●	VPN詳細
05: 神戸支店			●	VPN詳細

2 再起動が完了したため、VPN通信が出来る状態を示しています。

③ 【システムバージョン確認画面】

システムバージョン	V1.1.1-002018109N
-----------	-------------------

3 ブルダウンメニューから他拠点を選択し、システムバージョンをご確認ください。正常な情報が表示されていれば成功です。

注意事項

ファームアップデート中に装置の電源をOFFしますと、装置が起動しなくなる場合があります。ファームアップデート中は絶対に装置の電源をOFFしないでください。ファームアップデート画面で指定するアップデートファイルは正しく配布されたものをリネームなどせずにそのままのファイル名でご使用下さい。FNX0610用ファームウェア以外のファイルを指定してアップデートを実行すると、装置が起動しなくなる場合があります。